

# オピオイドによる除痛効果・有害事象の評価統一に向けて疼痛コントロールに 貢献できるテンプレート作成とその有効性に関する研究

## 1. 研究の対象

2020年4月1日～2020年8月31日及び2020年12月1日～2021年4月30日

に当院に入院し麻薬管理加算を算定された方

## 2. 研究目的・方法

**目的)** 麻薬を使用した疼痛管理を適正に行うためには、患者個々の症状を丁寧に観察し、それに従い至適量を調節することや、レスキュー用量の決定、支持療法の使用などきめ細やかな対応が必要である。当院では麻薬の服薬指導記録に決まった形式がなく、薬剤師各々の記載方法を取っていた。当院に従事している薬剤師に麻薬の服薬指導記録に対するアンケートを実施し、アンケートの結果や麻薬管理指導料加算の算定要件を参考に麻薬の服薬指導記録のテンプレート作成をした。今回作成したテンプレートの有効性について評価する。

**方法)** テンプレートは現在の疼痛状況や投薬内容、投薬内容、薬剤使用後の疼痛・副作用の状態や評価内容をプルダウンやチェックリストで簡単に記載可能な方法とする。2021年12月に当院の薬剤師に対し、テンプレート公開を行う。公開前の2021年4月から同年8月と、公開後の2021年12月から2022年4月とを、調査対象期間とする。公開前・後の麻薬指導加算算定件数について対応のあるt検定を用いる。また、公開後の指導録をテンプレート使用の有無で群分けを行い、その内容について電子カルテより後ろ向きに調査を行う。テキストマイニングを使用し、頻出用語の抽出を行い、ワードクラウドで可視化を行う。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

服薬指導記録、算定件数

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 大槻愛

-----以上

